

夢と誇りある漁港建設業へ



全日本漁港建設協会(全漁建)は13日、2015年に策定した「漁港建設将来ビジョン」を改定する。策定から年月を経る中で変化した、日本の水産業や漁港漁場整備、漁港建設業をとりまく環境に対応すべく、漁港建設業が抱える課題をさまざまな角度から分析し、国と地域社会に貢献する漁港建設業の理念と将来のあるべき姿を明確化。その実現と持続的発展のためにとるべき方策をビジョンとして取りまとめた計画である。この新ビジョンをテーマに、現在水産庁が検討中の新漁港漁場整備長期計画の内容などを踏まえながら水産庁漁港漁場整備部長の山本竜太郎氏と全漁建会長の岡貞行氏に意見を交わしてもらった。



水産庁
漁港漁場整備部長



水産庁新漁港漁場整備長期計画検討中

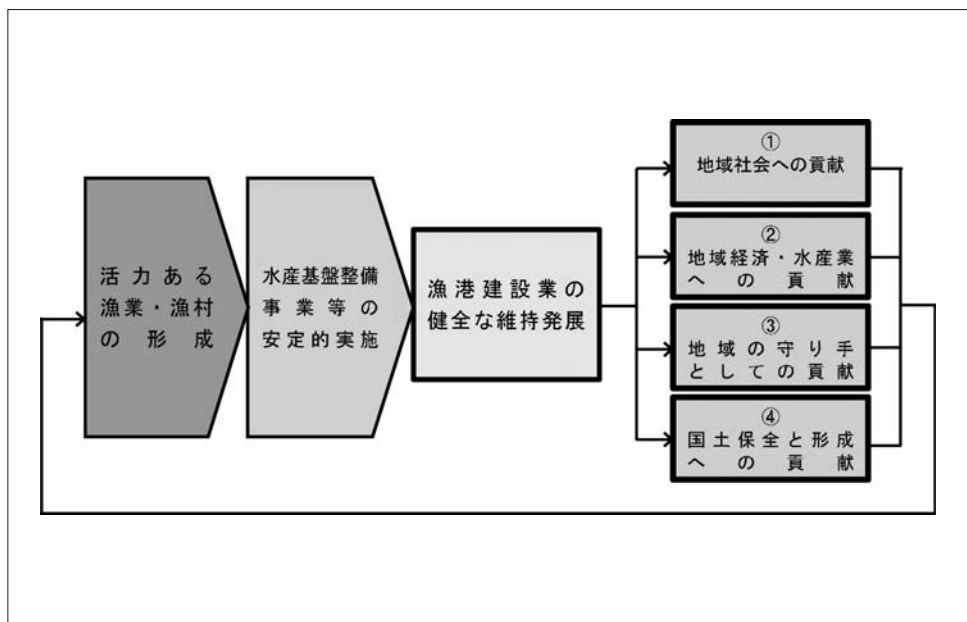
対談

山本 竜太郎氏

岡 貞行氏

一般社団法人
全日本漁港建設協会
会長

漁港建設業が果たす社会的責務



■岡 山本部長からお話しいたした背景について

■山本 水産基盤の整備については、昨年策定された「養殖業成長産業化総合戦略」に基づき、養殖の生産拠点整備を推進するとともに、水産改革の根幹である資源管理の面で、漁獲情報の収集や漁業法に即した漁獲報告などの事務的な負担の軽減を図り、電子的な情報収集体制を産地市場で整備している。

■岡 漁港建設業が果たす社会的役割を再整理したのが大きなポイントです。役割の一つは伝統的行事の継承や環境保全活動など地域社会への貢献。二つ目は、地域経済や水産業への貢献。三つ目は、災害などからの地域の守り手としての貢献。四つ目は、国土保全と形成への貢献です。

■山本 岡会長のおっしゃる通り、漁港建設業は全国の漁港・漁村と共存・共栄関係にある。漁港の整備を行うだけでなく、水産業の発展や社会貢献に非常に大きな役割を果たしている。今、この新ビジョンは漁港建設業の「地元の漁村と共に成長していく」という強い意志を感じています。

■岡 漁港建設業が果たす社会的役割を再整理したのが大きなポイントです。役割の一つは伝統的行事の継承や環境保全活動など地域社会への貢献。二つ目は、地域経済や水産業への貢献。三つ目は、災害などからの地域の守り手としての貢献。四つ目は、国土保全と形成への貢献です。

■山本 漁港建設業は全国の漁港・漁村と共存・共栄関係にある。漁港の整備を行うだけでなく、水産業の発展や社会貢献に非常に大きな役割を果たしている。今、この新ビジョンは漁港建設業の「地元の漁村と共に成長していく」という強い意志を感じています。

13日全漁建新ビジョン公表

漁港建設業が担う責務に対し一層の取り組み強化を——山本氏
水産日本の復活と漁業地域再生にさらなる貢献——岡氏



津波により漁港内に流出したかきなどをいち早く撤去し、漁業地域の生活を守る全漁建会員企業



全漁建会員企業が地域や水産業の振興に貢献するために主催した、園児親子によるヒラメの放流行事

■岡 会員の総意として作り上げた新ビジョンですので、目標や将来が見通せる事業量の明確化に向けて前向きな言葉をいただけたいは光栄です。公共事業の水産基盤整備事業を柱とする漁港建設業は、ビジョン達成に向けて水産庁に多くの指導と支援をいただく必要があると認識しています。まず、安定した利益の確保に向けては、21年度の関係予算として、1000億円超の予算を確保している。現には残置型枠工法等のプレキャスト化が困難であることを表しています。

■山本 発注の適正化については、直轄導入が不可欠ですが、これには先進的な情報が必要で、水産庁が保有する情報や技術を提供していただき、現場で活用していきたいと考えています。約・発注がされるよう対応をお願いしたいと思います。

■岡 会員の総意として作り上げた新ビジョンですので、目標や将来が見通せる事業量の明確化に向けて前向きな言葉をいただけたいは光栄です。公共事業の水産基盤整備事業を柱とする漁港建設業は、ビジョン達成に向けて水産庁に多くの指導と支援をいただく必要があると認識しています。まず、安定した利益の確保に向けては、21年度の関係予算として、1000億円超の予算を確保している。現には残置型枠工法等のプレキャスト化が困難であることを表しています。

■山本 発注の適正化については、直轄導入が不可欠ですが、これには先進的な情報が必要で、水産庁が保有する情報や技術を提供していただき、現場で活用していきたいと考えています。約・発注がされるよう対応をお願いしたいと思います。

■岡 会員の総意として作り上げた新ビジョンですので、目標や将来が見通せる事業量の明確化に向けて前向きな言葉をいただけたいは光栄です。公共事業の水産基盤整備事業を柱とする漁港建設業は、ビジョン達成に向けて水産庁に多くの指導と支援をいただく必要があると認識しています。まず、安定した利益の確保に向けては、21年度の関係予算として、1000億円超の予算を確保している。現には残置型枠工法等のプレキャスト化が困難であることを表しています。

■山本 発注の適正化については、直轄導入が不可欠ですが、これには先進的な情報が必要で、水産庁が保有する情報や技術を提供していただき、現場で活用していきたいと考えています。約・発注がされるよう対応をお願いしたいと思います。

漁港建設業の課題と目標

課題	目標
安定した利益の確保	地域の守り手など社会的責務の発揮に向けた必要事業量の確保
将来に希望が持てる漁港建設業	契約発注の適正化に向けた新担い手3法及び運用指針の徹底
	事業量の明示と新たな事業分野を有する次期漁港漁場整備長期計画の策定
	一次産業や観光業など新たなビジネスチャンスとなる事業領域の拡大
安全で魅力ある事業環境の創出	【魅力的な事業環境の創出】
	休日確保など働き方改革の推進による新3K(給与・休暇・希望)の創出
	I-Constructionやプレキャスト化の推進による生産性の向上
	キャリアアップシステムの導入促進による技能労働者の適正評価
	担い手対策として特定技能外国人労働者受け入れ制度の活用
	新3K+1(家族)など漁港建設業のイメージアップ活動の展開
	【新型コロナウイルス感染症防止対策を中心とした安全・安心な事業環境の創出】
	非接触・遠隔化・省人化など効果的な感染防止対策の推進
	新型コロナウイルス感染症患者発生時等の適正な対応
革新的技術の導入	水産改革や国土強靱化など政策課題の実現を支援する技術
	現場へのICT導入やプレキャスト化など生産性の向上等を支援する技術
	回航費や避難回航費など契約発注の適正化を支援する技術
	その他(石積防波堤や船小屋など伝統的漁港施設整備技術等の維持保全)

～漁港工事の安全性、施工性を高める『残置型枠』～ 漁港プレキャスト工法研究会

共和コンクリート工業株式会社 北海道札幌市北区北8条西3-28 電話 011(736)0181	丸栄コンクリート工業株式会社 岐阜県羽島市福寿町岡島1518 電話 058(393)0700
ランデス株式会社 岡山県真庭市開田630-1 電話 0867(52)1141	株式会社ヤマックス 熊本県熊本市中央区水前寺3-9-5 電話 096(381)6411
昭和コンクリート工業株式会社 岐阜県岐阜市香蘭1-1 電話 058(255)3333	菱和コンクリート株式会社 東京都文京区大塚3-5-9 電話 03(5981)8691
インフラテック株式会社 鹿児島県鹿児島市与次郎2-7-25 電話 099(252)9911	一般社団法人全日本漁港建設協会 東京都中央区八丁堀3-25-10 電話 03(6661)1155
日建工学株式会社 東京都新宿区西新宿6-10-1 電話 03(3344)6811	
北王プラフォーム株式会社 北海道札幌市北区北8条西3-28 電話 011(708)8501	

漁港・漁場・漁村の健全な発展に取り組む 一般社団法人 全日本漁港建設協会

会長 岡 貞行

〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-25-10 (JR八丁堀ビル5階)
電話 03-6661-1155 FAX 03-6661-1166